

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●宝塚記念はメイショウタバルが連覇達成

6月14日(日)に行われた宝塚記念(G I)ではメイショウタバル(牡5歳/栗東・石橋守厩舎)が優勝、同レース連覇を果たしました。宝塚記念連覇は、メイショウタバルの父ゴールドシップ(2013年・2014年)、クロノジェネシス(2020年・2021年)に次いで史上3頭目、「親子とも同一G I連覇」は史上初の快挙。鞍上の武豊騎手は57歳3か月での勝利で、自身が前週の安田記念で記録したJRA・G I最年長勝利記録をすぐさま更新したことになります。

●C.ルメール騎手がJRA通算2200勝を達成

6月13日(土)の3回東京3日・第11レースとして行われたジュレンSではカネラフィーナが1着となり、同馬に騎乗したクリストフルメール騎手(栗東・フリー)は、史上8人目・現役5人目となるJRA通算2200勝(9782戦目)を達成しました。

●オジュウチョウサン、国枝栄氏、蛭名正義氏が殿堂入り

2026年度の顕彰馬記者投票が行われ、中山グランドジャンプ6勝、中山大障害3勝などジャンプレースで卓越した成績を残したオジュウチョウサンが、選定基準である「投票者数(記者157名)の4分の3(118票)以上」となる136票(得票率86.6%)を獲得し、顕彰馬に選定されました。また国枝栄元調教師(JRA通算1123勝/G I 22勝/優秀調教師賞7回受賞)と、蛭名正義元騎手(JRA通算2541勝/G I 26勝/2001年に年間最多勝利・賞金獲得など)が、中央競馬の発展に特に貢献があった元調教師・元騎手を讃える顕彰者に選定されました。

●ジョッキーベイビーズの地区代表決定戦が開幕

毎年恒例となった全国ポニー競馬選手権「ジョッキーベイビーズ」の地区代表決定戦・選考会が、6月7日(日)、宮崎県宮崎市のJRA宮崎育成牧場で実施された九州地区代表決定戦で開幕し、後藤杏奈さん(中学1年生)が同地区代表に決定しました。本年の地区代表決定戦・選考会は7地区で行われ、関東地区2名、その他の地区から各1名の計8名が、10月11日(日)に東京競馬場で行われる決勝大会に出場します。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●ペンダントが関東オークス(川崎)で重賞初制覇

関東オークス(Jpn II、3歳牝馬、6月17日、川崎、2,100万円)は、4番手前後を進んだ2番人気のペンダント(岩田望来騎手、父オルフェーヴル)が、逃げ粘るジュワネングを残り50万円で捉えて1馬身半差を付けました。1番人気に推されたタマモフリージアは差のある4着、フルールドールは7着に敗れています。

●栄冠賞(門別)は人気のダブルゲーム【各地の2歳重賞】

今年全国で最初の2歳重賞、栄冠賞(6月17日、門別、1,200万円)は、3番手から4コーナーで内を突いて先頭に立ったダブルゲーム(牡、父モーニン)が2馬身半差で完勝、1番人気に応じて新馬戦から連勝しました。

●若潮スプリントはブルーメンガルテン【各地の主要3歳重賞】

若潮スプリント(6月4日、船橋、1,200万円)は、中団から追い上げた2番人気の北海道から船橋への移籍馬ブルーメンガルテン(牡、父レッドファルクス)が、残り150万を切った辺りで1番人気のメイクセンスを差し切り、初の重賞制覇を果たしています。

●ウィルソントソーロが登場、6月24日のさきたま杯(浦和)

さきたま杯(Jpn I、6月24日、浦和、1,400万円)は、1,500万円未満の経験がないウィルソントソーロが、初距離をこなせるかどうか最大の焦点となり、ロードフォンス、ヤマニンチェルキ、ママコチャ、近走不振の昨年の覇者シャマル、ティントレット(大井)までが争覇圏内と考えられます。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G 1 仏オークス～ダイヤモンドネックレスが二冠達成

現地6月14日にフランスのシャンティイ競馬場で行われたG 1 仏オークス(3歳牝、芝2,100万円)はR.ムーア騎手を背に中団でレースを進めたダイヤモンドネックレス(牝3歳、愛A.オブライエン厩舎)が直線で差し脚を伸ばすと、最後はリストッドのダービーデュミディを勝って臨んだピンクパンテラの追い上げを短クビ差しりぞけて優勝。デビューから5連勝で仏1000ギニーとの仏牝馬二冠を達成しました。ダイヤモンドネックレスは欧州年度代表馬セントマークスバシリカの初年度産駒で、G 1 愛オークスを制したチキータ(父モンジュウ)、G 1 マッキノンSに勝ったマジックワンド(父ガリレオ)の半妹。昨年8月のデビュー戦(芝1,400万円)、9月のインガベルS(リストッド、芝1,400万円)、10月のG 1 マルセルブルーサク賞(芝1,600万円)と3戦3勝。今季初戦となった5月のG 1 仏1000ギニー(芝1,600万円)を3馬身差で快勝してここに臨んでいました。